

令和5年度

特定非営利活動法人 南部町総合型地域スポーツクラブ

事業計画書



スポnet なんぶ 経営方針

1. 理念

さまざまな世代がスポーツを通じて ココロもカラダも健康に
いつまでも地域で活躍できる 活力あるまちづくりを推進します

2. スローガン

- ☆スポーツでつなぐ とびきりの笑顔の輪
- ☆コウキンヲ ユサブレ

3. 基本方針

- ・ 楽しく安全で効果的なプログラム提供により、様々な世代の心身の健康づくりをサポートします。
- ・ 使命と責任感を持ったスタッフの育成を行い、豊富な知識・技術で迅速・的確なサービス提供を行います。
- ・ 人と人との「出会い」をプロデュースし、笑顔の連鎖を創出していきます。
- ・ “スポーツ”と“健康”に関する「ハード」と「ソフト」の調和・融合を図り、生涯スポーツ人口の拡大を目指します。
- ・ 地域から信頼され愛されるクラブづくりを目指します。

4. 求めるスタッフ像

5Sの実行

- sincerely(誠意)
- skill(スキル)
- speed(スピード感)
- sence of responsibility(責任感)
- smile(スマイル)
- (do) sports(Do)スポーツ

行動指針

- 心のビジネスであることを大切に、お客様に最高のおもてなしをします。
- 安全を第一に清潔な環境のもと快適な時間を提供します。
- お客様のご意見・ご希望を正確に知るよう努め、チームとして迅速で適切な対応をします。
- 創意と情熱を持って常に新しい知識・技術の習得に努め、プロスタッフとしてチームに貢献します。
- 楽しく身体を動かすことができるように多彩な企画に取り組み、地域にスポーツの輪を広げていきます。

5. ジュニア会員に対する指導スタンス

- 子どもたちの安全を第一に考えます。
- 大きな声で元気よくあいさつすることを大切にします。
- ルールとマナーを守ることを大切にします。
- 人を思いやる心を育み、仲間で協力して取り組む姿勢を大切にします。
- 子どもたちの個性を大切に、ひとりひとりの長所を伸ばしていく丁寧な指導を心掛けます。
- 自分で考えて行動し、何事にも諦めず挑戦する姿勢を大切にします。
- 子どもと同じ目線で一緒に汗をかき、スポーツの楽しさを伝えていきます。

6. 施設運営のコンセプト(5本柱)

- 仕事に使命感と誇り(自信と笑顔)をもったスタッフの育成
- はじめての方にやさしく続けたい施設づくり
- お客様の声を反映した施設づくり
- 個に合った指導と仲間づくり
- 快適空間づくりと事故防止

7. 令和 5 年度事業計画

はじめに

NPO 法人として、クラブが活動をスタートし今年で 10 年目を迎えます。

設立当初は、「総合福祉センターしあわせ」を活動拠点に、子どものスイミングスクールをはじめ 40 の定期教室や季節イベントなどの開催を通じて、様々な年代のカラダとココロの健康づくりをサポートするべく事業を開始しました。(H26 年度予算 9,300 万円)

その後、町民体育館・総合福祉センターいこい荘・あいみドーム・町民野球場・運動場を加えた 6 施設を指定管理受託し活動拠点を広げ、44の定期教室を開催するようになり、施設利用も含めて、年代や好みに合わせた運動を選び参加していただけるようになりました。

健康づくりの面では、南部町いきいき 100 歳体操などの介護予防や健康づくり事業を南部町から受託し、これまで接点の少なかった地域の皆様と出会う場面も増え、より地域に密着した健康づくりのサポートをしていくことができるようになりました。

地域スポーツの面では、ジュニアチーム(旧スポーツ少年団:H30 から)やマスターズクラブ(旧体育協会:R3 から)の事業を、教育委員会から事業移管を受け、これまで社会体育を担ってこられた歴史ある組織と協働で取り組める環境ができたことで、これまでクラブがスイミング以外で接点の薄かった競技的志向の方にも関わっていただけるようになりました。

このように少しずつ各方面からの支援を受け、スタッフや関係者の皆様とともに生涯スポーツの環境づくりを進めてきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け苦しい期間に突入。それから 3 年が経過しました。スポーツクラブが感染の温床ともまで言われ、先の全く見えない時期が続きましたが、このコロナ禍で改めて健康であることの大切さや、仲間や家族と共に体を動かすことの幸せを感じた方も少なくないと感じています。

5 月 8 日には、新型コロナウイルスの位置づけが、5 類になることに伴い、これまでできなかった活動を再開し、人と人との出合いやつながりを大切にしてきたクラブライフを取り戻していきます。

スポーツには、人をつなげる力があります。年代や国籍など関係なく、ともに息を切らし、汗をかきプレーしたり、応援したり、サポートとしたりと、同じ空間を共有するなかで、笑顔や感動が生まれ、人々を自然と元気にしていきます。

そして、スポーツには人を成長させる力があります。目標に向かって個々やチームで繰り返し一生懸命に努力していく過程のなかで技術だけでなく、人に多面的な成長をもたらしてくれます。

それらの経験を通じ成長した子どもたちが社会人となり、少しずつクラブの運営側に携わってくれるようになりました。次は自分たちが、子どもたちに自分が感じたスポーツの魅力を伝えていくために。

このような循環が生まれはじめたことが、クラブの一番の成果と感じます。

スポーツの持つ魅力をもって、今年度もまちづくりに寄与していきます。

基本事業

A 特定非営利活動に係る事業

I スポーツ・文化教室開催事業

i) スクール活動事業

スイミング・体操・ダンス・サッカーなど、年代や目的に応じたプログラムを定期開催します。指導は、クラブスタッフだけでなく外部講師の先生にもご協力いただきより専門的な指導を提供していきます。

またジュニアスイミングでは、選手育成クラスの再編を行い、活性化を狙います。

新設クラス スイミング(育成、選手 A・B)・いこい荘トレーニング(火・水 B)

前年度末廃止クラス キッズヨガ、わいわいトレーニング

【登録制プログラム】 44 クラス

【当日制プログラム】 11クラス

※詳細は別紙パンフレット参照

ii) クラブ活動事業

地域の方に指導者や運営スタッフを担っていただき、サークル的な活動として施設の空き時間等を有効に使い各種プログラムを定期開催します。

【登録制プログラム】 12 クラス

【当日制プログラム】 6クラス

※詳細は別紙パンフレット参照

iii) 送迎バス運行事業

送迎車を運行することで、クラブ事業への積極的な参加促進につなげていきます。

【ジュニアスイミング送迎】

会見方面(月・水) 伯仙・岸本方面(火) 成実・尚徳方面(金)

【保育園プラン】

さくら保育園年長(月) つくし保育園年長(火)

【ジュニアチーム送迎】

南部 BBC 南部ミニバスケットボールクラブ 南部 JVC

【シニアクラス送迎】

いこい荘トレーニング(月・火・水 AB・金) アクアウォーキング

※火・水 B は新設

III 生涯スポーツの普及、健康維持増進に関する事業

i) ジュニアチーム事業

7種目のスポーツを通して、「健やかな心身の育成」「思いやりのある心を育む」「自己責任・自制心・フェアプレー精神を培う」「コミュニケーション能力の育成」など、スポーツを通じた子どもたちの多面的な成長を目的に活動を行います。

※チーム詳細はパンフレット参照

ii) マスターズクラブ事業

マスターズクラブ事業として、旧南部町体育協会の 11 チームに加盟していただき、「種目の普及・啓発」や「次世代の育成」を目的に、縦横の連携を図り、地域スポーツの推進をしていきます。

No	クラブ名	種目	会員数
1	南部町野球クラブ	軟式野球	41名
2	FAST BREAK	バスケットボール	20名
3	キルシェンフットボールクラブ	サッカー	81名
4	さくらバレーボールクラブ	バレーボール	31名
5	なんぶBC	バドミントン	20名
6	南部町バウンスポール部	バウンスポール	20名
7	南部町グラウンド・ゴルフ協会	グラウンドゴルフ	163名
8	南部町ゲートボール部	ゲートボール	24名
9	南部町ゴルフクラブ	ゴルフ	10名
10	南部ランニングクラブ	陸上	18名
11	南部町ソフトボールクラブ	ソフトボール	37名

iii)研修等開催事業

クラブの運動指導員・運営スタッフ・指導者をはじめ、地域で活動する指導者や保護者等スポーツに携わる方を対象としたスキルアップ研修会を開催し、スポーツ環境の充実と人材発掘・育成につなげていきます。今年度は部活動指導員の基礎研修にジュニアチーム指導者のメンバーを中心に参加予定。

iv)生活習慣病予防・介護予防事業

① コツチャレなんぶ(受託事業)

18歳以上の町民・在勤者を対象に、日頃の歩数や体重を計測記録することで、健康意識の向上につなげていきます。デジタルアプリや地域通貨(ポイント)の導入に向けた準備年度。

②いきいき 100 歳体操(受託事業)

歩いて行ける身近な集会所で、動画をみながら行う 100 歳体操の普及啓発を行います。運動だけでなく、定期的に集い仲間づくりを行うことで、支え合いの体制づくりにもつなげていきます。

- ・実施集落へのフォロー(年 2 回程度) *継続に向けたアプローチ
- ・常設サロン(振興協議会単位で 2 ヶ所)
- ・交流大会、サポーター養成講座

③健康づくりコーディネーター配置事業(受託事業)

町民の生活習慣病予防・介護予防を目的に、関係機関と協働で地域に運動習慣の普及啓発を行います。

④出張指導

集落、振興協議会や各種団体、事業所などへ、出張の運動指導を行い、子どもからシニアまでの幅広い健康づくり、運動習慣のきっかけづくりを行います。

地域のイベントやサロン活動などへ運動指導員を派遣し、家庭でも手軽に継続できる健康体操の紹介やレクリエーションなどの指導を行い、運動習慣の大切さを普及していきます。また、学校の学級親睦行事などにも積極的にサポートしていきます。

v)地域おこし協力隊受入

スポーツ部門の地域おこし協力隊を受け入れ、地域スポーツの振興に協働で取り組みます。

- 地域への出張指導
- スポーツイベント等の企画・運営
- フットサル大会の開催
- キッズサッカー教室の開催

vi)こどもしごと講座(受託事業)

日常では接点の少ない職業の方を講師に招き、仕事の内容をより具体的に知り体験するなかで、こどもたちが将来について考えるきっかけづくりをサポートします。

また、地域資源を活用し、子どもたちが主体的に企画を考え、運営していくなかで、将来必要となる力を学んでいける場にもつなげていきます。

IV スポーツ・文化イベント開催事業

i)イベント事業

会員の交流や地域の方の交流と PR、そして気軽に運動に参加できるきっかけづくりとして、スポーツ・文化活動の体験や季節事業を開催します。

【主催イベント】スポーツイベント・季節イベント・各種キャンペーンなど随時開催します。

【共催・協力イベント】

- ・南部町緑水湖健康マラソン大会 令和5年 10月 15日(日)
- ・家族の日事業(委託事業)

V 体育施設関係施設管理事業

コロナ禍で低迷してきた施設利用の促進を図ります。

i)総合福祉センターしあわせ 指定管理期間:3 期目(R4~8 年度)

プール・トレーニングルーム・お風呂の機能を活用し、健康づくりの拠点として運営していきます。

項目	利用人数(目標)	利用料収入(目標)
プール	8,000 人	3,280,000 円
トレーニング	13,000 人	4,200,000 円
共通利用	2,500 人	1,300,000 円
お風呂	10,000 人	1,100,000 円
会議室	8,000 人	30,000 円

ii)町民体育館 指定管理期間:3 期目(R5~9年度)

スポーツ団体をはじめ、家族や友達など少人数でも、気軽に使用できる体育館として運営していきます。

目標 13,000 人 利用料収入750,000 円

iii)総合福祉センターいこい荘 指定管理期間:1 期目(R3~5 年度)

会見地区の健康づくり拠点として、教室や事業を充実し、シニアや女性向けの健康教室を実施します。

目標 33,000 人 利用料収入 3,300,000 円

*いこいヨーガ、チェアピクス含む

iv) あいみドーム(指定管理) 指定管理期間:1 期目(R3~5 年度)

テニスをはじめ、ゲートボールなど、季節や天候を問わず利用できる屋内運動場の強みを活かし、利用拡大を目指します。

目標 8,000 人 利用料収入 1,500,000 円

v) 町民野球場・運動場 指定管理期間:1 期目(R3~5 年度)

野球を中心に各種大会・練習会場として利用促進を図っていきます。

目標 8,000 人 利用料収入 300,000 円

VI 法人運営事業

i) 総会の開催(5 月)

ii) 理事会の開催(5 月、8 月、11 月、1 月、3 月)

iii) 正会員・賛助会員の入会促進

iv) クラブの運営基盤強化

- ・会員管理システムの効果的活用
- ・経営状況の可視化
- ・会費の値上げによる運営費の適正化(10 月頃)
- ・人材育成の仕組みづくり

v) 関係機関とのネットワーク強化

スポーツや健康づくりを通して「活力あるまちづくり」の視点で、地域振興に関わる機関との積極的な関係性づくりを推進します。

- ・地域再生推進法人として地域づくりへの参画・連携
- ・郡スポーツ協会への参画
- ・中学校部活動の在り方検討
- ・総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度
- ・鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会への参画

vi) 広報活動

- ・広報誌(ポネットちゃんだより)の発行 年 4 回 町内各戸配布+施設店舗
- ・ホームページ(web 申込機能の連携)
- ・SNS による発信(instagram 他)
- ・会員募集パンフレットの作成(新年度募集パンフレット)
- ・折り込み広告(3 月)

vii) クラブ支援自販機の設置

コカ・コーラの協力のもと、クラブ支援自販機の設置先の拡大を図ります。

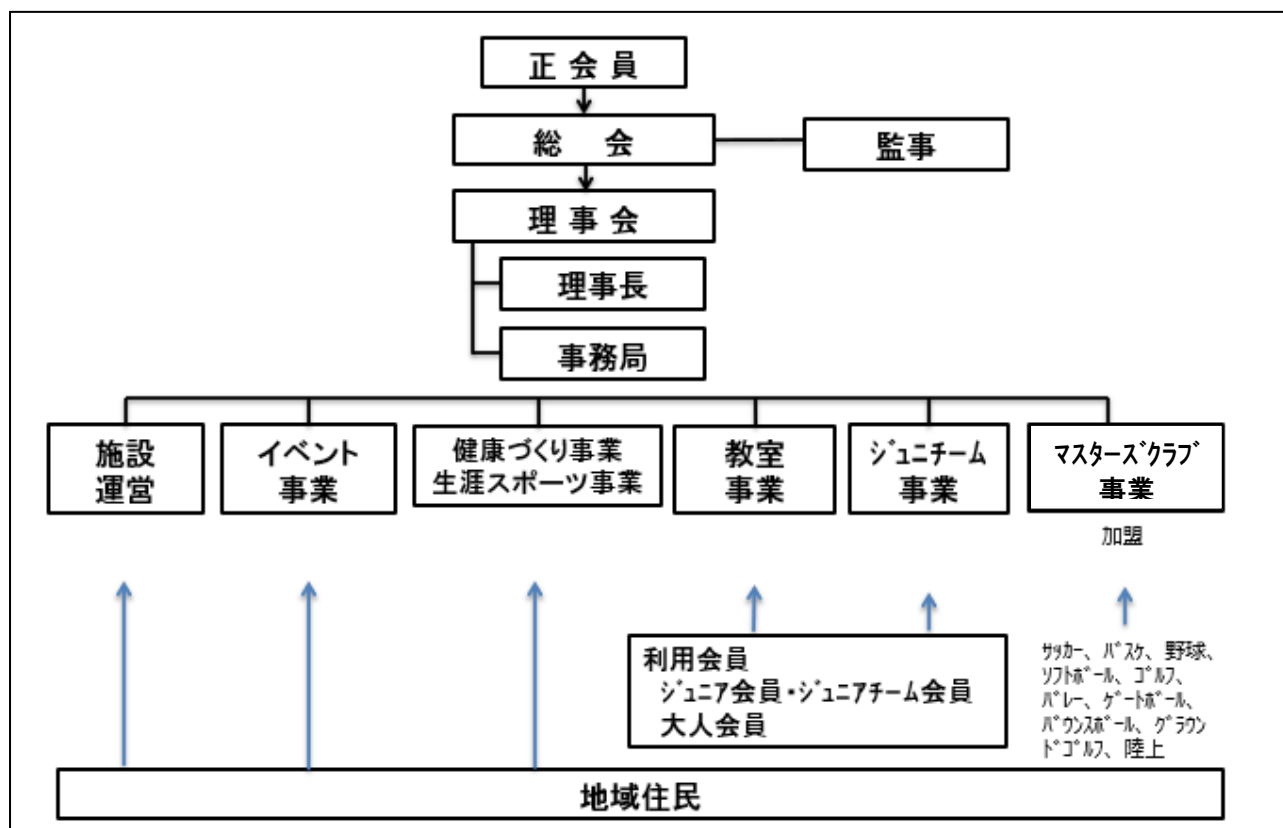
(しあわせ・まごころ市・キナルなんぼ)

B 特定非営利活動以外の活動

VII 物品販売事業

スイミング用品、フィットネス用品、100 歳体操おもり、T シャツ・ポロシャツなどの販売

組織体制



●理事・監事

	氏名			氏名	
1	理事長	中野 久志	8	理事	亀尾 織恵
2	理事	坂口 允司	9	理事	益田 良介
3	理事	細田 恵誠	10	理事	田淵 千里
4	理事	板 利喜夫	11	理事	岡田 勇一
5	理事	長尾 佳史	12	理事	安野 武男
6	理事	岡田 久男	1	監事	中前 三紀夫
7	理事	国本 英子	2	監事	板持 照明

●常勤職員

	役職/職種	氏名	備考
1	クラブマネージャー	板 真悟	正規職員
2	サブマネージャー	亀尾 由紀	//
3	アシスタントマネージャー	神田 真紀	//
4	チーフ	松本 恵梨佳	//
5	運動指導員	仲田 哲夢	// (フィットネス事業担当)
6	//	尾形 祐次郎	// (トレ部門主担当)
7	//	丸谷 拓也	//
8	//	友定 菜々	//
9	//	井塚 唯	//
10	施設管理者/事務局員	鴨木 弘	嘱託職員(いこい荘施設管理者)
11	事務局員	岡田 香	嘱託職員

	役職/職種	氏名	備考
12	運動指導員	岡崎 伊吹	嘱託職員
13	地域おこし協力隊	神原 史	南部町が採用

●パート職員

	職種	氏名		職種	氏名
1	事務局員	山本 真理果	11	施設管理	柳田 二三男
2	受付(しあわせ)	吉持 義昭	12	監視員	亀尾 真吾
3	//	船谷 永泰	13	//	重谷 彩花
4	//	吉田 英明	14	//	亀尾 太智
5	//	立元 隆裕	15	//	岩田 竜也
6	//	乾 洋司朗	16	施設管理	三鴨 克裕
7	清掃員(しあわせ)	小早川 博子	17	受付(いこい荘)	大塚 昭二
8	運転手	山尾 修一	18	//	長尾 和彦
9	//	竹本 悟	19	//	雑賀 憲史
10	サポート	藤原 和子	20	清掃員	影本 絢

●スクール活動契約指導者

	活動委託先	活動内容
1	トータルスポーツクラブ 新井 政和	体操(年中・年長・1年・2年・3年・4年)
2	OUT CLOUD ENTERTAINMENT 森本 広樹	ストリートダンス
3	垣田 千代	エアロビクス(金)
4	谷口 葉子	しあわせヨーガ
5	池淵 景子	チアダンス
6	磯田 潤吉	太極拳
7	松田 万里	ロコトレ NEO、卒ロコ、コツチャレ
8	遠田 佳代子	陸上教室
9	渡邊 明則	陸上教室
10	Niko yoga 新田 恵美子(山根有里子)	niko yoga
11	西村 俊昭	エンジョイダンス
12	青戸 菜穂子	いこいヨーガ
13	和田 直美	チエアビクス
14	原 枝理子	ジュニアスイミング
15	丸谷 拓也	丸谷サッカー
16	尾形 祐次郎	丸谷サッカー
17	亀尾 由紀	ウェーブストレッチ

●クラブ活動指導者・運営スタッフ

	指導者氏名	活動内容
1	船田 東男	放課後スポーツクラブ
2	田淵 千里	グラウンドゴルフ倶楽部

	指導者氏名	活動内容
3	小林 登	放課後スポーツクラブ、ラジオ体操指導員
4	坂口 允司	なんぶ健康倶楽部
5	板 利喜夫	ゴルフ倶楽部
6	杉本 光昭	ウォーキング倶楽部
7	田辺 則子	//
8	安田 智	レクリエーション広場
9	安田 悦子	//
10	藤原 和子	放課後スポーツクラブ・レクリエーション広場
11	亀高 健一	ランニング部
12	吹野 明美	放課後スポーツクラブ
13	吹野 健一	//
14	橋羽 宏人	スカツとなんぶ
15	野地 利博	//
16	北中 宏一	ビート SS(サークル:しあわせスイム B 元在籍者)
17	丸山 智子	レクリエーション広場

●ジュニアチーム委嘱指導者

	活動内容	指導者氏名
1	ジュニアバスケットボールクラブ【代表】	米原 利彦
2		松本 幸大
3		井東 寛行
4	南部町ベースボールクラブ【代表】	赤井 栄作
5		森本 義実
6		川上 雄大
7	南部ジュニアサッカークラブ【代表】	松原 一樹
8		松原 結花
9		木村 昌樹
10	テニスクラブ【代表】	稲田 裕二
11		大谷 道彦
12		尾田 知茂
13	ソフトボール部【代表】	中野 久志
14		山野 千草
15		加藤 涉
16	剣道部【代表】	濱田 克美
17		岡田 秀樹
18	南部 JVC【代表】	板井 望
19		潮 尚子
20		潮 七星